

2021年5月27日

ESG投資ファンドの取扱開始について

～企業版ふるさと納税を活用して、佐賀県のSDGs活動を応援します～

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、2021年6月1日（火）から、投資信託の収益を通じて佐賀県のSDGs関連事業に寄附を行う追加型投資信託「グローバルESGバランスファンド」の取扱いを開始しますのでお知らせいたします。

当行は、2019年10月に「佐賀銀行グループSDGs宣言」を制定し、さまざまな社会活動や地域貢献活動に取り組んできました。近年では「さぎんSDGs私募債『地域の芽 未来の芽・育む債』」の取扱を伸ばし、私募債から得られる収益金の一部を通じてSDGsの観点から社会的課題解決に取り組んでおられる団体様等に寄附を行っております。

本ファンドは「企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）」を活用した寄附スキームを備えており、佐賀県の金融機関では初めてのスキームとなります。具体的には、委託会社である野村アセットマネジメント株式会社が、当行の本ファンドの販売残高に応じて寄附いたしますので、お客さまはファンドへの投資を通じて、ESG投資および地域経済の持続的発展に貢献することができます。佐賀県にはサッカーJ1のサガン鳥栖の他、各種競技のトップレベルチームが存在しております。2024年には初の国民スポーツ大会が佐賀県で行われることもあり、本ファンドの寄附先としては、佐賀県まち・ひと・しごと創生推進計画のトップアスリートの育成と地域が元気になるスポーツの推進事業への寄附を予定しています。（来年度以降事業名称が変更になる場合があります。）

当行は、今後も、お客さまとともに地域を支えるサービスの提供に努め、地域とともに豊かで活力のある未来を創り続けてまいります。

記

1. 新規取扱商品 ※商品の概要は別紙のとおりです。

商品名	投資信託委託会社	分類
グローバルESGバランスファンド 【愛称：ブルー・アース】 為替ヘッジなし・隔月分配型	野村アセットマネジメント	バランス型

2. 特徴

- ESGの観点から銘柄選定を行い、世界各国の債券、株式、REITへの分散投資を行います。
- 当行の販売残高に応じて、委託会社である野村アセットマネジメントが企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用し、SDGs関連事業へ寄附いたします。

3. 取扱開始日

2021年6月1日（火）

以上

本件に関するお問合せ先

営業統括本部（山口）

TEL 0952(25)4584

このまちで、あなたと



佐賀銀行

ファンド名	グローバルESGバランスファンド（愛称：ブルー・アース）
投信会社	野村アセットマネジメント株式会社
主要投資対象	世界各国（含む新興国）の株式・不動産関連有価証券、先進国の企業が発行する米ドル建ての社債等、米ドル建ての新興国国債等、を実質的な主要投資対象とします。
特徴	<p>ESGの観点を考慮して、株式、REIT、債券の3資産に分散投資し信託財産の成長を目的に運用を行ないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本投資配分比率：株式25%、REIT25%、債券50% ・株式：世界各国の収益成長が加速すると見込まれる小型株式に投資 ・REIT：世界各国の成長力が高く、高水準の配当収益・中長期的な値上がり益の獲得を目指す銘柄への投資 ・債券：先進国の企業が発行する米ドル建ての社債等と米ドル建ての新興国国債等に投資 ・運用会社：株式とリート部分はACI（アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク）が運用、債券部分は野村アセットマネジメントが運用を行ないます。 ・寄附スキーム付：運用会社である野村アセットマネジメントが各金融機関の販売残高に応じて、同社が得られる収益（信託報酬）の一部を各道府県のSDGs事業に寄附します。（佐賀県の場合は、佐賀県まち・ひと・しごと創生推進計画の中の事業を予定しています）
決算日	年6回の毎決算時（原則1月、3月、5月、7月、9月および11月の18日（休業日の場合には翌営業日）
申込単位	5,000円以上1円単位
販売手数料	申込金額に応じ1億円未満 2.20%（税抜2.0%） 1億円以上 1.10%（税抜1.0%）
信託報酬	純資産総額に対して年率1.705%（税抜1.55%）
信託財産留保額	0.3%
想定される 主なリスク	株価変動リスク、REITの価格変動リスク、債券価格変動リスク、為替変動リスク